

菌無・ジアクリア 安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名	:	次亜塩素酸水
会社名	:	株式会社 ラングローブ
住所	:	静岡県浜松市東区篠ヶ瀬町909-1
担当部門	:	営業部
電話番号	:	053-466-0070
FAX 番号	:	053-466-0072
メールアドレス	:	info@runnglobe.co.jp
緊急連絡先	:	053-466-0070

2. 危険有害性の要約

有害性	:	有害性は極めて低い。
可燃性	:	燃焼、爆発性なし。
酸化性	:	弱酸性のため、金属によっては浸漬しておくで腐食する。
環境影響	:	有機物と接触すると即反応して、有効塩素は死活するので特に環境への影響はない。
分類の名称	:	分類基準に該当しない。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	:	混合物
化学名又は一般名	:	次亜塩素酸、次亜塩素酸イオン、塩素ガス、水
化学式	:	HClO、ClO ⁻ 、Cl ₂ 、H ₂ O
CAS 番号	:	次亜塩素酸 7790-92-3

4. 応急処置

吸入した場合	:	特に問題なし。
皮膚に付着した場合	:	特に問題はないが、付着した衣類・靴などを脱ぎ、触れた部分を水で洗い流す。
眼に入った場合	:	直ちに清浄な水で数分間注意深く瞼の隅々まで洗い流す。 (コンタクトレンズを使用している場合ははずして洗い流す) 異常や違和感があれば、医師の診断を受ける。
飲み飲んだ場合	:	少量であれば問題はない。大量の場合は、水でよく口の中を漱ぎ、医師の診断を受ける。(飲料用ではない)

5. 応急処置

- 吸入した場合 : 特に問題なし。
- 皮膚に付着した場合 : 特に問題はないが、衣類・靴などに付着した場合は付着した部分を水で洗い流す。
- 眼に入った場合 : 直ちに清浄な水で数分間注意深く瞼の隅々まで洗い流す。
(コンタクトレンズを使用している場合ははずして洗い流す)
異常や違和感があれば、医師の診断を受ける。
- 飲み飲んだ場合 : 少量であれば問題はない。大量の場合は、水でよく口の中を漱ぎ、医師の診断を受ける。(飲料用ではない)

6. 火災時の処置

- 消火剤 : この製品自体は不燃性である。
大量の水、粉末消火薬剤、泡消火薬剤
- 火災時の特定危険有害性 : 特になし。
- 特定の消化方法 : 周辺火災の場合は、危険でなければ容器を火災区域から安全場所に移す。
移動不可能な場合は、容器及び周辺に散水して冷却する。

7. 漏出時の処置

- 人体に対する注意事項 : 特になし。
- 環境に対する注意事項 : 特になし。
- 除去方法 : 大量の水で洗い流す。

8. 取り扱い及び保管上

- 取り扱い
- 注意事項 : 飲料水ではないので飲まないこと。
- 安全取り扱い注意事項 : 用途目的以外には使用しない。
開封後は速やかに使い切ること。
- 保管
- 注意事項 : 幼児の手の届かない所に、直射日光を避け暗所に保管する。
容器はその都度密閉する。
- 安全な容器包装材料 : 次亜塩素酸ソーダの希釈液や酸性水に比べ金属腐食性は軽微ではあるが、不透明なポリエチレン、塩ビ等が適する。

9. 暴露防止及び保護処置

- 管理濃度 : 塩素ガス濃度 0.5ppm 以下
- 防護具 : 特になし。

1 0. 物理的及び科学的性質

物理的狀態

形状	:	透明液体
色	:	無色
臭い	:	微かな塩素臭
pH	:	5.0~6.5

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲

沸点	:	データなし。
引火点	:	なし（不燃性）
発火点	:	なし（不燃性）
爆発特性	:	なし（不燃性）
蒸気密度	:	データなし。
密度(g/cm ³)	:	データなし。
蒸気密度	:	データなし。
環境に対する注意事項	:	特になし。
除去方法	:	大量の水で洗い流す。

1 1. 安定性及び反応性

安定性	:	長時間日光、紫外線に当たると普通の水に戻る。 常温でも徐々に分解し、普通の水に戻る。
反応性	:	細菌や有機物と接触すると分解除菌して普通の水に戻る。
危険有害な分解生成物	:	塩素（極微量）

1 2. 有害性情報

刺激性（皮膚、眼）	:	眼 皮膚 ウサギ72時間観察異常なし。
急性毒性	:	ラット 40mg/kg 異常なし。
亜急性毒性	:	ラット 28日間自由摂取異常なし。
慢性毒性	:	データなし。
ガン原性	:	データなし。
変異原性	:	データなし。
生殖毒性	:	データなし。
催奇毒性	:	データなし。

1 3. 環境影響情報

生態毒性	:	データなし。
魚毒性	:	データなし。
その他	:	データなし。

1 4. 廃棄上の注意

多量の水で希釈して廃棄する。

1 5. 輸送上の注意

国際規定 : 国連勧告の定義上危険物に該当しない。
国連分類 : 国連勧告の定義上危険物に該当しない。

1 6. 適用法令

食品衛生法 : 食品添加物

記載内容の取扱い

この製品の安全データシートは、各種文献に基づいて作成していますが、必ずしも全ての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには十分注意してください。

また、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をするものではありません。

尚、注意事項は通常の手続きを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。